



記者発表資料

東九州自動車道のストック効果※

熊本地震の救援活動や物流代替路として機能

平成28年4月24日の東九州自動車道 椎田南IC～豊前ICの開通により、北九州市から宮崎市までが南北に1本の高速道路でつながりました。熊本地震時の東九州自動車道の役割等をまとめましたのでお知らせします。

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果

① 九州南北軸のリダンダンシー※1確保により物流を支援

被災時に東九州道の大型車交通量が3倍に増加
被災時に早急な救護・復旧活動を支援

② 配送体制の見直しによる生産性の向上

農水産物等の集荷可能時間が大幅に増加
水産物の関東への出荷量が4割増加

③ 高速道路定額乗り放題割引が観光客の回復を後押し

東九州道沿線のまつり来場者が1割増加
東九州道の休日交通量が2割増加

(参考) ・九州全域で地震発生前の交通量に回復
・開通6ヶ月後の交通状況

※1リダンダンシー：災害時等、一部区間の途絶で全体の交通機能が不全とならないよう、ネットワーク等を多重化、または予備の手段を用意する様な性質

国土交通省九州地方整備局と西日本高速道路(株)では、東九州自動車道の開通効果について適宜報告していきます。

【問い合わせ先】

■ 国土交通省管理区間に関すること

国土交通省 九州地方整備局 TEL:092-471-6331 (代表)
道路部 道路計画第二課長 辻 芳樹 (内線:4251)

■ 西日本高速道路(株)管理区間に関すること

西日本高速道路(株)九州支社 広報課 TEL:092-260-6100 (直通)
担当：西脇、中村

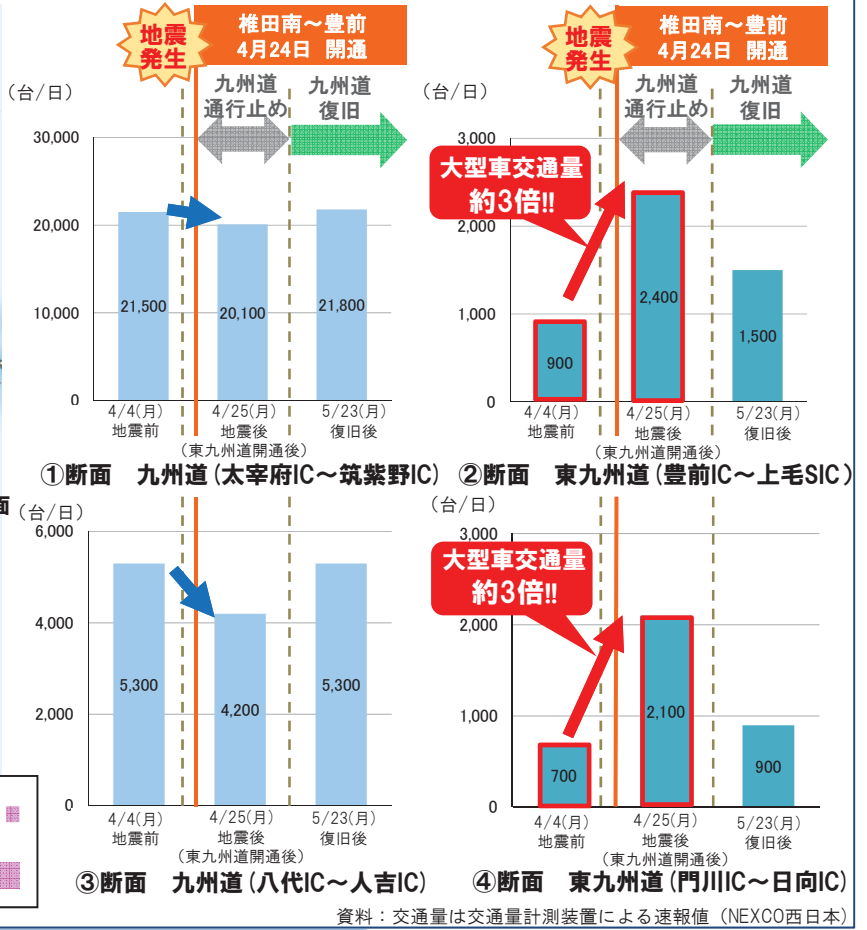


- ・地震発生後、大型車が九州道から東九州道へ転換し、大型車交通量が約3倍に増加。
- ・九州南北軸を支える物流経路として、東九州道がリダンダンシー機能を発揮。
- ・東九州道の早期通行確保により、安定的な飼料の確保や食物出荷に貢献。

熊本地震前後の物流経路

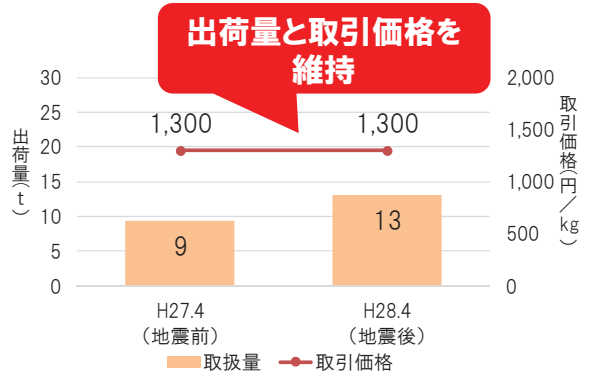
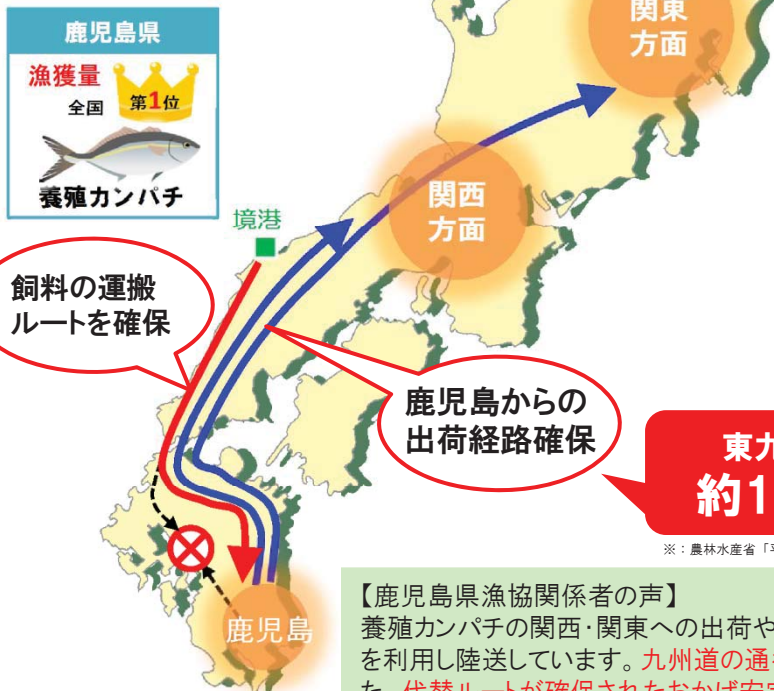


熊本地震前後の大型車交通量



安定した出荷等に貢献した例 (養殖カンパチの飼料確保と出荷経路)

地震前後の鹿児島産養殖カンパチ出荷量と取引価格(月別)



東九州道の代替路利用により 約10万人※分の食糧を供給

※：農林水産省「平成26年度食料需給表」1人1日あたりの魚介類消費量135.3g/人・日より換算

【鹿児島県漁協関係者の声】

養殖カンパチの関西・関東への出荷や県外からの養殖用飼料は、九州道を利用し陸送しています。九州道の通行止め時は、東九州道を利用しました。代替ルートが確保されたおかげで安定した出荷と養殖体制の維持できました。ルートの選択肢が増えたことで非常に助かりました。





- ・東九州道を利用し、自衛隊が阿蘇方面への広域的な支援を展開。
- ・大分方面への救援物資輸送に東九州道を利用。
- ・東九州道と大分道を利用し、確実な物資供給を実施。

■東九州道を利用した災害派遣車両

4/14～5/30の間で約4,200台

NEXCO西日本調べ

■自衛隊の災害支援活動状況

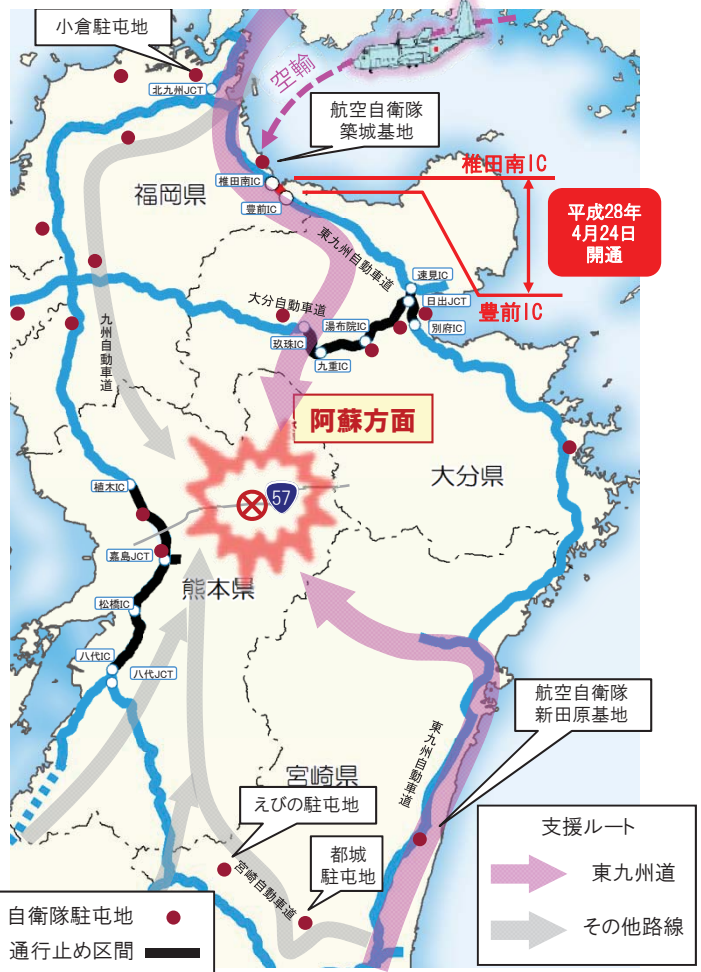


▲東九州道 椎田南IC～豊前ICを走行する災害派遣車両

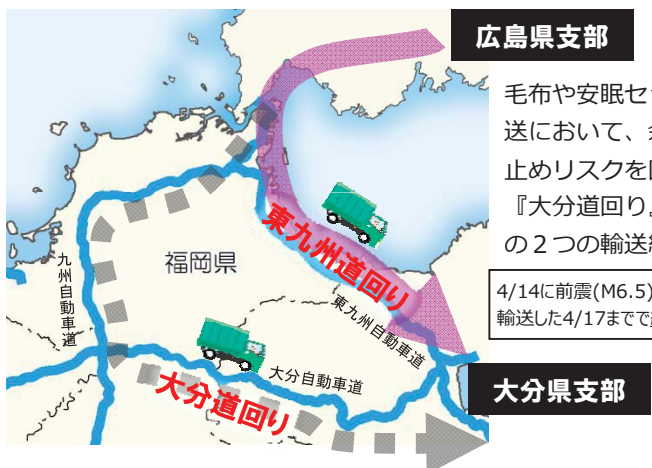
【陸上自衛隊 第4師団】
 高速道路は信号機等もないため、いち早く現地
 に到着し、任務を全うできます。
 震災の影響で九州自動車道が渋滞してい
 ましたが、**東九州自動車道を利用し、迅速な
 支援ができました。**



■熊本地震発生時の阿蘇方面への支援ルート



■日本赤十字社が利用した輸送経路



広島県支部

毛布や安眠セットなどの救援物資輸
 送において、余震による新たな通行
 止めリスクを回避するため
 『大分道回り』と『東九州道回り』
 の2つの輸送経路を利用。

4/14に前震(M6.5)、4/16に本震(M7.3)が発生
 輸送した4/17までで約2千回の余震が発生

大分県支部



2つの輸送経路
 による物資供給

九州道+大分道

【日本赤十字社 広島県支部】
 大分県支部からの要請を受け、広島から大分まで陸送で物資を輸送しました。
 余震も続き、交通状況が読めない中、**余震による新たな通行止めによるリスクを回避するため、2つの経路
 を利用して確実な救援物資の輸送を実施しました。**



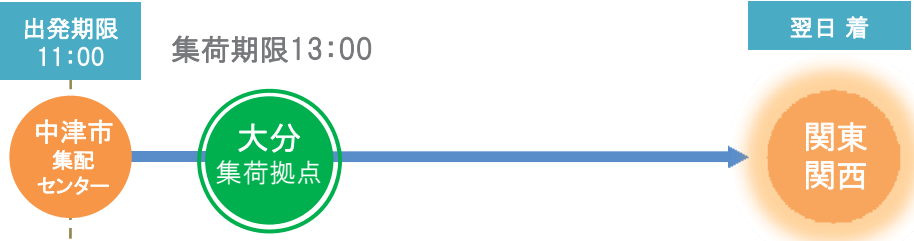


- ・集荷拠点の見直しにより、中津市（大分県）の農水産物等の集荷可能時間が大幅に増加。
- ・中津市の養殖牡蠣「ひがた美人」の関東への出荷量が約4割増加。

■ 運送事業者の配送体制見直し事例

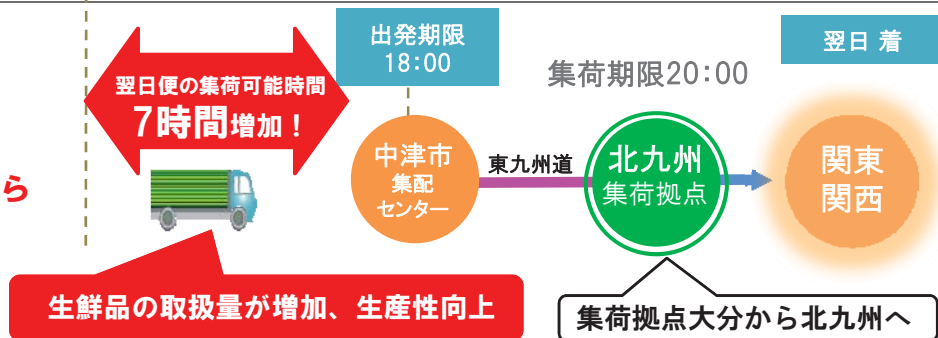
【開通前】

中津市の荷物は、
「大分集荷拠点」に集約後、
関東・関西方面へ運送

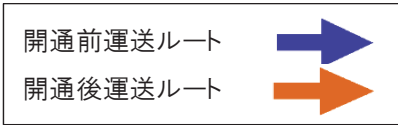


【開通後】

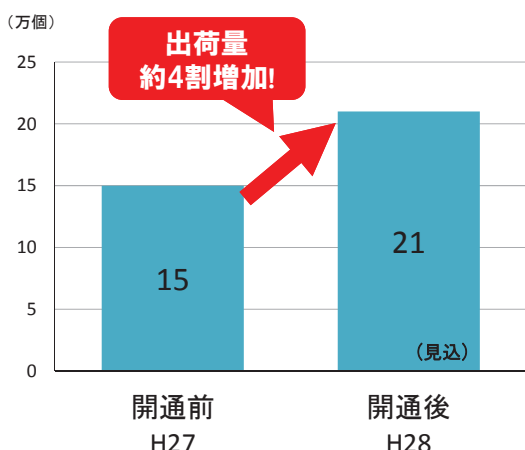
東九州道の開通による
取扱量増加を見越し、
集荷拠点を「大分拠点」から
「北九州拠点」へ変更



【運送事業者の声】
東九州道整備に伴う企業進出により、取扱貨物量が増えることを見越し、
集荷拠点の見直しを実施しました。
その結果、関東方面翌日便の集荷期限が7時間増え、生鮮品の取扱量
が増加しています。



■ 干潟養殖牡蠣「ひがた美人」 開通前後の出荷量



【大分県漁業協同組合 中津支店の声】
平成26年から国内初となる干潟養殖牡蠣「ひがた美人」の販売を開始しました。
集荷時間が拡大し、関東方面の昼からの電話注文でも翌日着が可能となり、非常に助かっています。
今後も、ニーズが多い関東方面への出荷を戦略的に行っていきたい。



出典：大分県漁業協同組合 中津支店へのヒアリング



- ・九州観光周遊ドライブパスの申し込み件数は、過去最高の18万件を突破。観光消費額は約130億円の見込みであり、観光振興・復興支援に期待。
- ・ドライブパスが開始された7月の東九州道の休日交通量は、前年7月と比べ約2割増加。
- ・地震発生後、風評被害等で落ち込みが予想されたまつり来場者が前年の約1割増。

■ 企画割引の申込状況

申し込み件数は **過去最高**
推計観光消費額は **約130億円!**※

※NEXCO西日本による試算（平成28年10月30日未時点）

＜高速道路企画割引の実績＞



■ 前年の高速道路企画割引

- ①：H27「京都縦貫道全通記念周遊ドライブパス」
- ②：H27「ぶらり中国ドライブパス2015」
- ③：H27「四国まるごとドライブパス2015」
- ④：H27「大分・宮崎ドライブパス2015」

資料：NEXCO西日本

■ 東九州道の交通量の変化

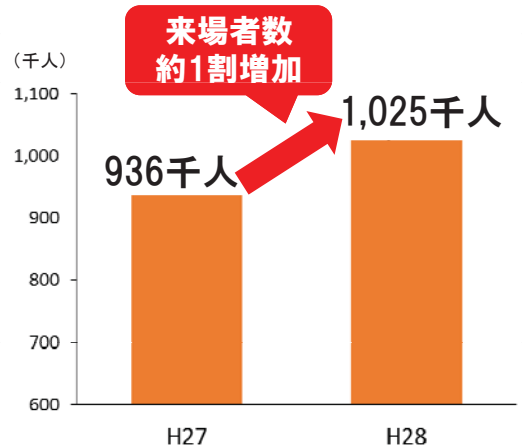
【東九州道沿線のまつり】

平成28年 4月24日 開通

東九州道の休日平均交通量 前年比 約2割増加 ※1

- 耶馬溪湖畔まつり 7/30(土)
- べっぷ火の海まつり 7/29(金)～7/31(日)
- 大分七夕まつり 8/5(金)～8/7(日)
- まつりのべおか 7/30(土)
- 日向ひょっとこ夏祭り 8/5(金)・8/6(土)
- まつりえれこっちゃん宮崎 7/23(土), 7/24(日)

■ 東九州道沿線のまつりの来場者数

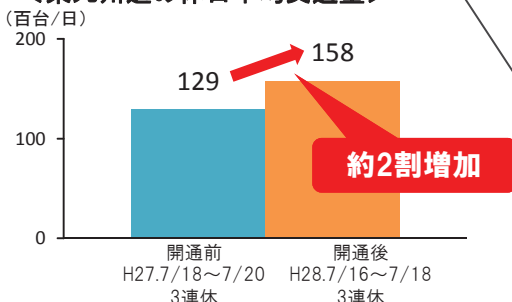


資料：東九州道沿道のまつり（左記6箇所）の来場者数合計 まつり主催者ヒアリング

【一般社団法人別府市観光協会の声】
「べっぷ火の海まつり」は熊本地震の復興支援を主なテーマとして開催しました。来場者数は例年並みと予想していましたが、復興支援割引の影響により、例年よりも非常に多くの来場者数となりました。また、東九州道の開通も来場者数増の要因の一つであると考えています。



＜東九州道の休日平均交通量＞



資料：交通量は、東九州道各区分に設置している交通量計測装置の計測台数と各区分延長を掛け、全延長で割った平均台数を記載

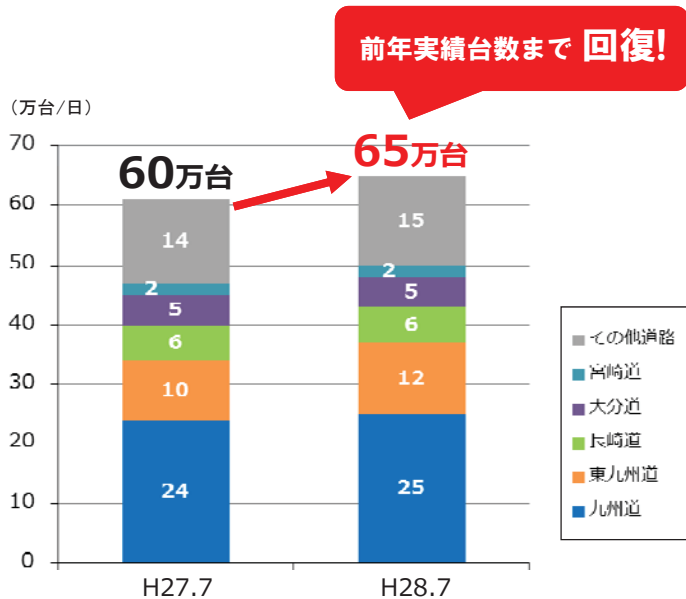
【参考】九州全域で地震発生前の交通量に回復

- 地震直後、東九州道は交通量が増加、九州道の代替経路として通行の確保に寄与。
- 迅速な道路復旧により、九州全域で交通量が回復し、1日当たり約65万台の通行を確保。



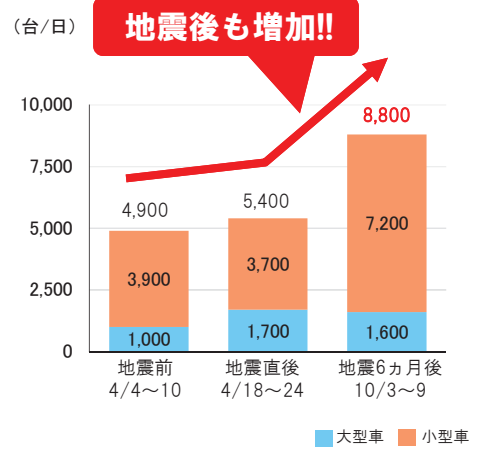
4/18時点 通行止め ■
 4/25時点 通行止め ■
 ※通行止め解除後、一部の区間で対面通行規制を実施中

九州全域高速道路の1日あたりの平均通行台数

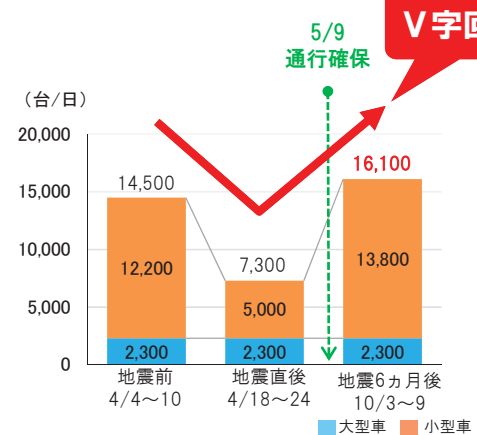


※通行台数は、1回の利用につき1台をカウントしたインターチェンジ出口の取扱台数
 端数処理の関係上、合計が合わない場合がある (NEXCO西日本)

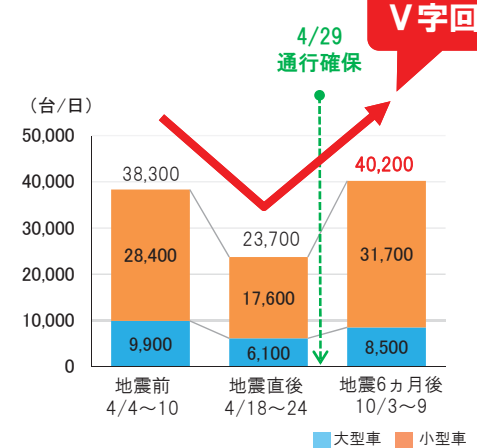
【断面①】東九州自動車道 (豊前～上毛スマート)



【断面②】大分自動車道 (九重～湯布院)

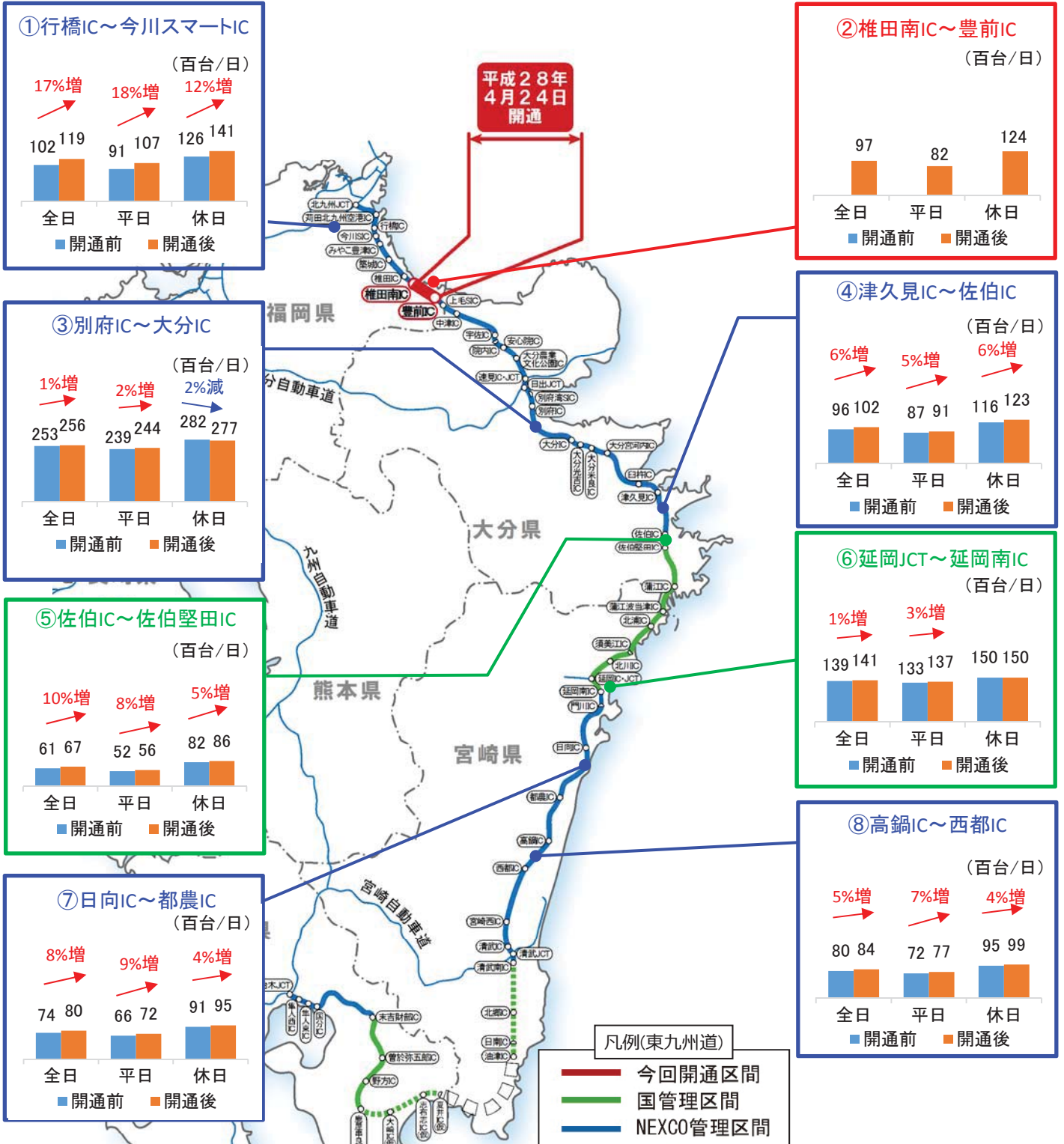


【断面③】九州自動車道 (菊水～植木)



資料：交通量は交通量計測装置による速報値 (NEXCO西日本)

- ・開通区間[椎田南IC～豊前IC]の交通量(全日)は、9,700台/日
- ・東九州道の利用交通量は、ほとんどの区間で増加(平均で約1割増加)



※1:開通前:H27.10.1(木)～H27.10.31(土)の平均値
 ※2:開通後:H28.10.1(土)～H28.10.31(月)の平均値
 ※3:交通量は交通量計測装置による速報値(百台単位)

開通6ヶ月後の交通状況(東九州道)

IC間	【開通前】 断面交通量(台/日) H27.10.1～10.31			【開通後】 断面交通量(台/日) H28.10.1～10.31			【増減率】		
	全日	平日	休日	全日	平日	休日	全日	平日	休日
北九州JCT～苅田北九州空港	17,400	17,200	17,900	19,500	19,600	19,400	12%	14%	8%
①行橋～今川スマート	10,200	9,100	12,600	11,900	10,700	14,100	17%	18%	12%
築城～椎田	12,000	10,600	14,900	13,500	11,900	16,300	13%	12%	9%
椎田～椎田南	12,700	11,400	15,400	14,200	12,800	16,900	12%	12%	10%
②椎田南～豊前	—	—	—	9,700	8,200	12,400	—	—	—
豊前～上毛スマート	5,200	4,400	6,900	8,600	7,200	11,300	65%	64%	64%
宇佐～院内	10,500	9,100	13,300	10,900	9,500	13,500	4%	4%	2%
③別府～大分	25,300	23,900	28,200	25,600	24,400	27,700	1%	2%	-2%
④津久見～佐伯	9,600	8,700	11,600	10,200	9,100	12,300	6%	5%	6%
⑤佐伯～佐伯堅田	6,100	5,200	8,200	6,700	5,600	8,600	10%	8%	5%
北浦～須美江	5,900	5,100	7,400	6,700	5,800	8,300	14%	14%	12%
⑥延岡～延岡南	13,900	13,300	15,000	14,100	13,700	15,000	1%	3%	0%
延岡南～門川	11,100	10,400	12,800	11,600	10,800	13,000	5%	4%	2%
⑦日向～都農	7,400	6,600	9,100	8,000	7,200	9,500	8%	9%	4%
⑧高鍋～西都	8,000	7,200	9,500	8,400	7,700	9,900	5%	7%	4%

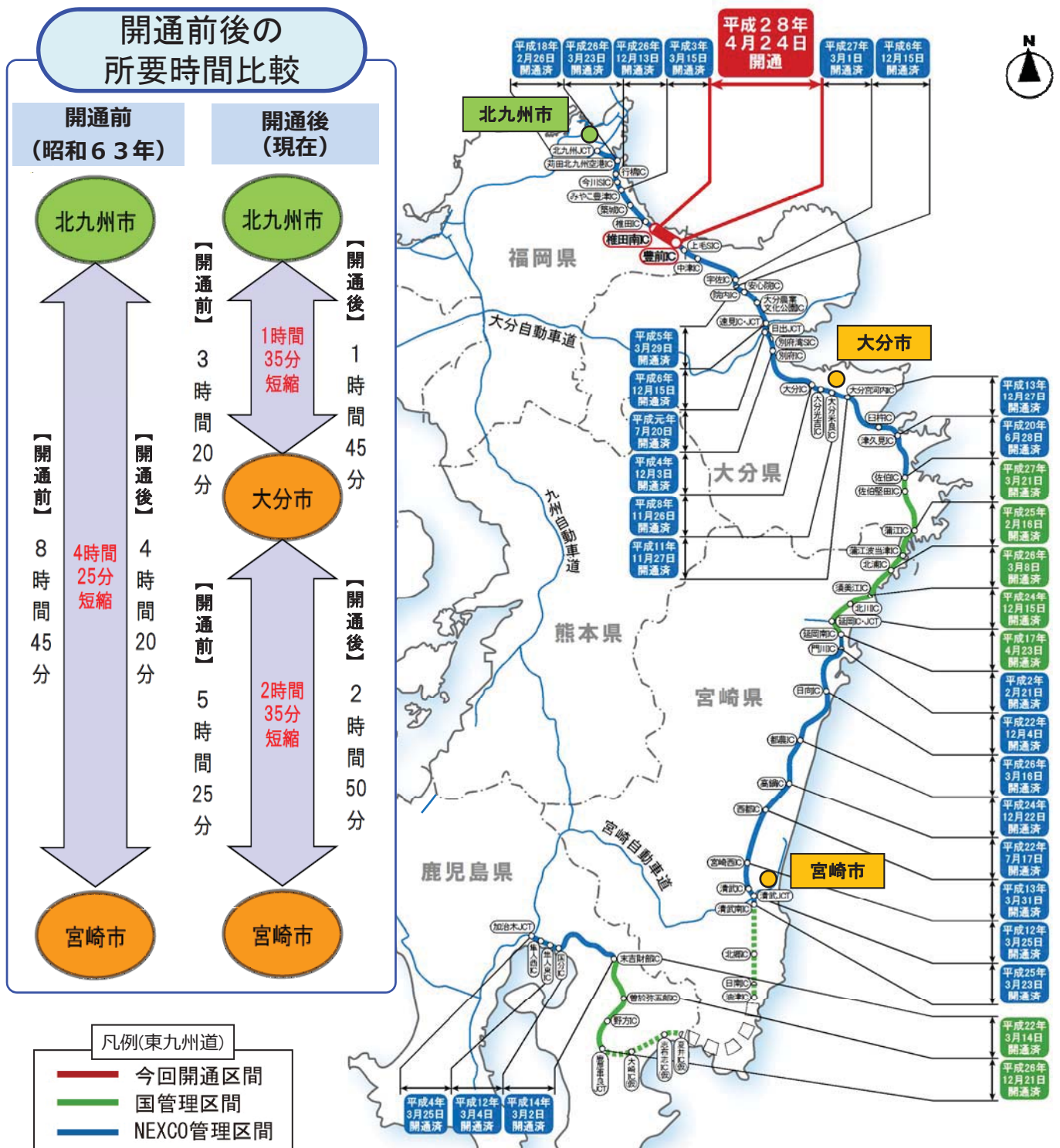
※1: 開通前: H27.10.1(木)～H27.10.31(土)の平均値

※2: 開通後: H28.10.1(土)～H28.10.31(月)の平均値

※3: 交通量は交通量計測装置による速報値(百台単位)

【参考】東九州自動車道の概要

- 東九州自動車道（東九州道）は、北九州市を起点として、福岡・大分・宮崎・鹿児島各県を結び、鹿児島市に至る延長436kmの高速自動車国道です。
- 東九州道 椎田南IC～豊前IC間（延長7.2km）が、平成28年4月24日（日）に開通し、北九州市から宮崎市にまたがる新たな高速道路ネットワークが完成しました。
- この開通により北九州市から宮崎市の所要時間が4時間20分となり、東九州道開通前の昭和63年時点に対して、4時間25分短縮されました。



【参考】九州観光周遊ドライブパスを実施中

- ▶ 熊本地震により影響を受けている九州の観光を支援するため、NEXCO西日本が管理する九州の高速道路が定額で乗り放題となるおトクな「九州観光周遊ドライブパス」を実施しています。
- ▶ 実施期間は、2016年7月15日（金）～12月18日（日）です。

高速道路が
乗り放題で
おトク!!

九州観光周遊 ドライブパス

実施期間：2016.7.15～2016.12.18
(2016.8.10～8.16を除く)

事前にお申込みいただくと、九州周遊エリアが連続する最大3～4日間、
定額で乗り放題となるおトクなETC限定の割引です。
対象サービスエリア・パーキングエリアで使えるクーポン券付きでさらにおトク！

九州エリア乗り放題プラン

連続する最大3日間分の、九州周遊エリアでの走行が定額となる割引プランです。

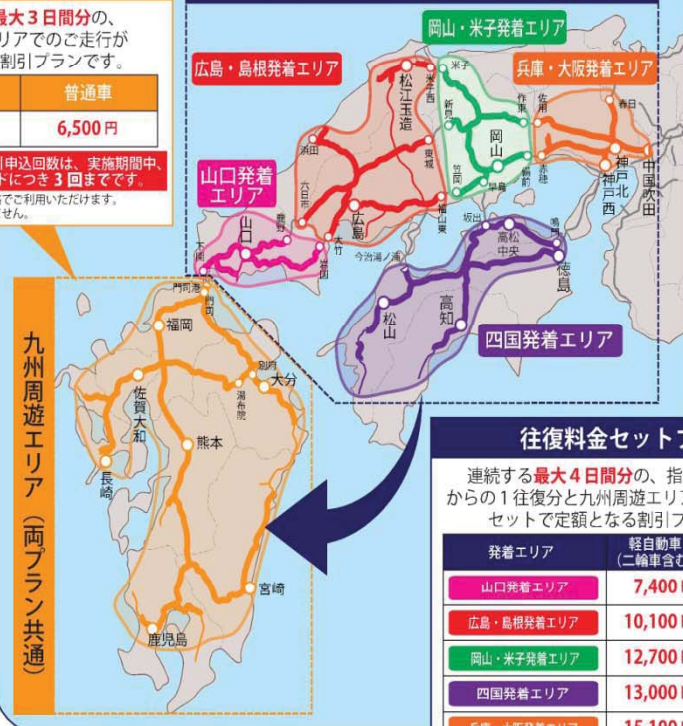
軽自動車 (二輪車含む)	普通車
5,200円	6,500円

※当該プランの割引申込回数は、実施期間中、同一のETCカードにつき3回までです。

※2日間以内でも同価格でご利用いただけます。

※4日間プランはありません。

発着エリア（往復料金セットプラン）



往復料金セットプラン

連続する最大4日間分の、指定発着エリアからの1往復分と九州周遊エリアでの走行が、セットで定額となる割引プランです。

発着エリア	軽自動車 (二輪車含む)	普通車
山口発着エリア	7,400円	9,300円
広島・島根発着エリア	10,100円	12,600円
岡山・米子発着エリア	12,700円	15,900円
四国発着エリア	13,000円	16,200円
兵庫・大阪発着エリア	15,100円	18,900円

※3日間以内でも同価格でご利用いただけます。

※3日間プランはありません。

- 利用開始日当日 23:59 までに事前申込が必要です。
- 利用期間・車種・対象エリア等、割引適用には各種条件がございます。
- 対象エリア内のNEXCO西日本が管理する高速道路(関門トンネル・沖繩道・広島呉道路・第二神明道路・近畿道等を除く)が本割引プランの対象となります。本州四国連絡高速道路(株)が管理する道路・各都市高速・その他の有料道路等は別途通行料金が必要となりますのでご注意ください。
- ETCコーポレートカードはご利用できません。

お申込み・お問合せは
WEBサイト **みち旅** で!



みち、ひと…未来へ。

<http://www.michitabi.com/roundtour/>

みち旅 周遊割引

